

広 報

陸

2012.12
平成24年
No. 621

別



第51回陸別町文化祭

(11月1日～11月4日)

今年で51回目となる陸別町文化祭が開催されました。各団体、個人による展示のほか、3日(土)には、婦人会ボランティアバザール、陶芸ボランティアセールが行われ、4日(日)の芸能発表の部では、唄や踊り、三味線など20組の発表がありました。

(写真：陸別小学校3・4年生による「陸小ソーラン」)

自治会長会議

11月15日(木)町内各自治会の代表者21名が集まり、今年度の自治会長会議が役場大会議室で行われました。この会議は町民皆さんからの意見・要望を伺う場の一つとして毎年開催されているものです。

会議では、各自治会が事前にとりまとめた町政全般に対する意見・要望について町担当者から説明を行ったほか、日常気づいた点などから各自治会代表から意見・要望をいただきました。その一部についてご紹介します。

2. 診療所の効率的な診療体制の改革を(新町1区)

<回答：診療所>

このご意見は、国の基準の改正を伴うような大きな視点からの問題なので、陸別町だけで対応できることではないので今後の参考とさせていただきます。

参考までに陸別町の診療所の位置づけについて説明いたします。陸別町の診療所は、患者が最初に受診することができる一次医療機関として位置づけられており、地域医療を担っています。総合病院は二次・三次医療で診療所から回された患者さんや重篤な患者さんを診る医療機関となっています。総合病院が専門医師や支援医師を一次医療機関に派遣することは基本的になく、それを解消するために国では、診療所から大きな病院に緊急搬送することや紹介状で専門医の受診をスムーズにできるよう一次・二次・三次医療機関の地域連携医療のシステムを構築しています。

以上のことから陸別町の診療所は、24時間町民の「安心安全」を守るために緊急医療などの体制が必要であり、総合病院との「つなぎ」の役割をしているということをご理解を頂きたいと思えます。

3. 町政懇談会の実施を(新町1区)

<回答：町民課>

町政懇談会の開催は、参加者の減少から、現段階では開催を考慮はしておりませんが、「気軽に要望・意見が言える環境づくり」について町民の皆さんから広く意見を頂きながら検討していきたい。また、その意見を頂く方法としては、現在、随時受け付けている「要望書」を町民向けに身近なものとするために「町への手紙」といった手法なども取り入れ、併せて検討したいと思えます。

4. 各種公的委員の選考について(新町1区)

<回答：総務課>

選考基準がある場合は、基準に乗っ取って選考しており、無い場合には、広く意見を町政に反映させるため、各種団体等から選考しています。

5. 町の「広報りくべつ」の紙面構成について(新町1区)

<回答：町民課>

「町民の声」を載せるスペースについては、町広報紙の掲載方法も含め、今後の検討課題とします。

6. 兄弟が乗車している際の未満児のスクールバスの乗車について(苦務)

<回答：総務課>

未満児を乗車させた場合、次の理由でバスの安全運転に支障がでます。

1. おむつの対応
2. 泣いた場合
3. おとなしく座ってられない

このような事から、親の責任においてバスに乗車して対応して頂くか、自分の車で送迎をお願いしているところ。また、通園バスにおいても同様な対応です。

1. 野生動物の被害防止対策について(若葉町)

<回答：産業振興課、町民課>

野生動物の個体捕獲による被害防止対策を実施しています。

エゾシカ対策には、有害駆除として29名の従事者が4月から10月まで銃器での捕獲をしています。11月から3月までの冬期間は狩猟で国有林内を中心に捕獲しています。

キツネの対策は、有害駆除として24名の従事者が4月から9月まで銃器および箱わなで捕獲しています。10月から3月までの狩猟期間も要請により捕獲しています。

カラスの対策は、有害駆除として24名の従事者が要請により4月から9月まで銃器で捕獲しています。10月から3月までの狩猟期間も要請により捕獲しています。

タヌキについては、交通事故などを含め被害があればキツネの箱わなで対応していくことを考えています。

猫の取締りや処分に関しては、犬の場合と異なり「放し飼い等」を規制する法的な定めがなく、北海道のペット条例や市町村条例において「室内飼育と、みだりな繁殖防止」について努力義務を規定するに留まっており、画一的な解決方法が見あたらないのが実情です。このことから当町では、事案発生の都度、現地を確認の上保健所等に照会し、指導を仰ぎ対応しています。

今後の対策としては、野良猫の減少化に効果的とされている「エサやり禁止・捨て猫禁止・飼い猫の不妊、去勢手術」について、広報紙等で啓蒙を検討してまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

※その他として次のような要望もいただきました

- ・ 酪農家の従業員が住むための住宅が不足しているので単身者住宅の整備を検討して欲しい。(元町)
- ・ 町の公営住宅の入居手続きにおける所得証明書提出の簡素化について。(元町)
- ・ 道道の街路灯が必要な部分まで大幅に消されているので町から関係機関に伝えて欲しい。(新町2区)

陸別町功労者表彰式

11月3日(土)、今年度の陸別町功労者表彰式が行われ、町に対して功績のあった4名が受賞し、賞状と記念品が贈られました。



受賞者は、次の皆さんです。

◇自治功労賞 (※写真左より)

- 飯尾 清さん (共栄第一) ~ 平成12年1月から12年間、陸別町監査委員として町行政に貢献。
- 編田 栄二さん (苦務) ~ 平成11年7月から12年間、陸別町農業委員として町行政に貢献。
- 林 恵子さん (共栄第一) ~ 平成8年9月から15年間、陸別町表彰選考委員会委員として町行政に貢献。

◇寄附篤行表彰 (※ご都合により表彰式は欠席)

- 田口 邦夫さん (帯広市) ~ふるさと整備資金として100万円を寄附。

村松正敏さんに 納税表彰



11月16日(金) 村松正敏さん(ムラマツ経営)が、十勝池田税務署から納税表彰を受けました。

この表彰は、村松さんが十勝池田青色申告会連合会副会長として、長年にわたる申告納税制度の普及と納税意識の向上に寄与された功績によるものです。

この日は、山田十勝池田税務署長から表彰状と記念品が手渡されました。

遠野菊夫さん南極へ向けて出発



11月2日(金) 第54次南極地域観測隊(夏隊)の隊員として派遣が決定し、訓練を続けていた遠野菊夫さん(榎石橋建設勤務)の南極への出発を前に激励会が町内で開催されました。

この激励会は、陸別町しづな技術研究所(佐藤秀昭所長)が発起人となり、家族・友人、関係者など約30名が集まりました。

遠野さんは、「体に気をつけて南極を楽しみたい」とあいさつ、11月8日に南極へ向けて陸別を出発し、19日には無事南極大陸に上陸したとの情報がありました。

情報
INFORMATION

公衆浴場「ふれあいの湯」 年末年始の営業について

＜年末＞ 12月31日(月)
午後7時まで

＜年始＞ 1月4日(金)
午後4時から

申告書の作成は簡単・便利な 「確定申告書等作成コーナー」で!!

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すると税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書が、税務署に出掛けることなく自宅で簡単に作成でき、印刷して郵送により提出、またはe-taxで送信できますので是非ご利用ください。

※国税庁HP <http://www.nta.go.jp>

12月10日から16日は 「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

～日本人拉致問題をはじめとする北朝鮮による人権侵害問題に対する関心を高めよう～

日本人拉致事件をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の関心を高めるとともに国際社会と連携しつつ北朝鮮による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的としています。

＜本別 警察署警備係＞

町職員人事異動

11月18日付 () 内は前職名

- 野下純一▽教育長 (産業振興課課長)
- 副島俊樹▽産業振興課課長 (産業振興課主幹)
- 今村保広▽産業振興課主幹 (総務課主幹)

年末年始期間中の 「臨時町民窓口」の開設について

12月29日から1月6日まで間、役場は年末年始のため閉庁となりますが、下記のとおり臨時町民窓口を開設しますのでご利用ください。

開設日時 1月4日(金)
午前8時45分～午後5時30分

取扱業務 住民票・戸籍・印鑑証明の発行
戸籍届出書の受理
国保・税務に関する各種業務

※お問い合わせは、役場町民課 (電話27-2141 内線115) まで。

年末年始の休み

役場	12月29日～1月6日
※1月4日は、「臨時町民窓口」を開設します。	
国保関寛斎診療所	12月29日～1月6日
保健センター	12月29日～1月6日
ふれあいの湯	1月 1日～1月3日
公民館	12月28日～1月5日
陸小体育館	12月29日～1月5日
陸中体育館	12月29日～1月5日
町民スキー場	1月 9日オープン予定
町民スケートリンク	12月30日～1月3日
スクールバス	12月31日～1月4日
銀河の森天文台	12月30日～1月5日
観光物産館	12月30日～1月3日
関寛斎資料館	12月30日～1月3日
農畜産物加工研修センター	12月29日～1月6日
社会福祉協議会	12月29日～1月6日

歳末特別警戒

12月25日(火)～31日(月)

陸別消防署・陸別消防団

消費者相談室から

典子の部屋

第15回

消費生活専門相談員
佐藤典子

《近隣地域の相談事例の紹介》

～電話勧誘で健康ドリンクを販売～

健康ドリンクをお試しのつもりで頼んだが、後日5万円分の健康ドリンクが送られてきた。代引きだったのでしかたなく3万円だけ支払ったが、更に〇月〇日に5万円分送るから、前回の不足分と合わせて7万円支払ってと言われている。

→この業者の住所を調べてみると、以前行政指導を受けた別の業者と同じ住所（ビル）でした。最初の電話で80歳代の独り暮らしであることを確認し、年金の受取日に合わせて送りつけていたと思われます。

※訪問販売でも健康ドリンクを売りにきている業者がいます。高価すぎると思ったらはっきりと断りましょう。

～美容外科での高額な請求～

簡単な問診後、契約をその場で結ばせているケースがあります。問診をするのは医師ではない様子で、契約も最初20万円くらい、後日100万円以上の2本立てでクレジット契約を結ばせています。

脂肪吸引は効果が現れるまで期間がかかるため、中途解約に応じてくれない業者もいます。利用は慎重に考えましょう。

《お知らせ》

先日、道立消費生活センターの商品テスト室を見学してきました。個人から依頼された商品テストと試買テストをしているそうです。（果物の表面の防カビ剤の量、LED電球の寿命、シリコンスチーマーの溶質検査他色々。）

商品テストを依頼したいという方がいましたら、相談窓口ご連絡下さい。

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しております。

毎月、役場第1会議室にて第2・第4木曜日の13:00～15:00の開設です。

※時間場所は変更となる場合がありますので、詳しくは、くらしのカレンダーでご確認下さい。

12月16日(日)投票日

投票時間

- ・役場(第1投票所)で投票をする方
午前7時から午後7時まで
- ・役場以外(第2～第5投票所)で投票をする方
午前8時から午後5時まで

期日前投票及び不在者投票

期間 12月5日(水)～12月15日(土)
※国民審査は12月9日(日)～12月15日(土)
時間 午前8時30分～午後8時
場所 役場1階 第1会議室
※期日前投票には、入場券が必要です。

ご不明な点がございましたら、陸別町選挙管理委員会までお問い合わせください。

【陸別町選挙管理委員会事務局
TEL0156-27-2141 内線181】

第46回 衆議院議員総選挙及び 第22回最高裁判所裁判官国民審査

クリスマス Christmas Wonderland Wonder Land 4th

～みんなでクリスマスを楽しもう！～
開催のおしらせ

子どもから大人まで楽しめるクリスマスイベントです。

素敵な音楽やクリスマスの絵本の読み聞かせで楽しいひとときをお過ごしください。

と き 12月23日(日)午後1時～午後3時
と ころ 道の駅 オーロラタウンリクベツ

内 容

- ・リコーダー演奏（陸別リコーダーアンサンブルクラブ）
- ・鍵盤ハーモニカ演奏（P+）
- ・クリスマス絵本の読み聞かせ（よみよみクラブ）
- ・手作り雑貨（P・Berry）ほか

主 催 クリスマスを楽しむ会

※お問い合わせは、陸別リコーダーアンサンブルクラブ

嶋本 勇：電話27-4256(自宅)まで。

後期高齢者医療制度のお知らせ

■広域計画に関する住民意見募集について■

第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画（原案） に関する住民意見募集について

北海道後期高齢者医療広域連合は、道内179市町村との連携のもと、後期高齢者医療制度を運営している特別地方公共団体です。

この度、広域連合では、広域連合と市町村が連携しながら処理する事務について定めた「広域計画」が平成24年度末で期間満了を迎えることから、平成25年度からの新たな広域計画（第2次域計画）を策定します。

この第2次広域計画の策定にあたり、次のとおり広く住民の皆さまからご意見を募集します。

◆ 募集案件について

【募集案件】 『第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画（原案）』について

【募集期間】 平成24年12月7日～平成25年1月7日（必着）

◆ 公表する資料について

『第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画（原案）』

◆ 資料及び募集要領の入手方法について

意見募集の開始日から、北海道後期高齢者医療広域連合ホームページ

(<http://iryokouiki-hokkaido.jp>) に掲載するとともに次の場所で配布しています。

- ・北海道後期高齢者医療広域連合（住所については、下記お問い合わせ先参照）
- ・陸別町役場町民課国保衛生担当

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
電話 011-290-5601

陸別町役場 町民課 国保衛生担当

電話 27-2141 内線115



11/16 名古屋大学、国立極地研究所、北海道大学、陸別町教育委員会の共催による「陸別小学校・陸別中学校出前授業」が行われ、子供たちは、学年ごとに各分野の専門家による授業を受けました。



10/30 十勝東部3町の老人クラブ連合会のブロック研修会がタウンホールで開催されました。研修では、講演会のほか参加者97名による白熱の「パッチ大会」が行われ、会場はとても盛り上がりました。



11/17 「驚き！おもしろ科学実験」が銀河の森天文台で開催され、液体窒素をつかった実験や雷を発生させる装置の体験、電子レンジを使って光の速さを計算するなど、多くの来場者で賑わいました。



11/12 陸別くらし塾（土屋たか子代表）によるハーブを使った手作り石鹸の体験が行われ、18名が参加しました。石鹸づくりの後は、ハーブティーを飲みながら、子どもの安全講座などが行われました。



11/22 今回で13回目となる「いきいき元気発表会」（陸別町老人クラブ連合会主催）がタウンホールで開催されました。作品展示のほか講演会、歌や踊りなどの芸能発表を楽しみました。



11/13 「ふれあい昼食会」が行われ、この日は、中学3年生が企画したゲームでお年寄りと公民館で交流しました。保健センターでの食事のあと、中学生からの合唱のプレゼントで締めくくりました。

SPORTS TOPICS



カローリング

優勝 共栄第1B
準優勝 下陸別A
第3位 共栄第1A

第36回 スポーツの集い 11月5日～8日

多くのご参加をいただき
ありがとうございました。

※写真は各優勝チームの皆さんです。



ミニバレー
(混成40歳未満)

優勝 共栄第1A
準優勝 BUCHIBUCHI (新町1区)
第3位 若葉町A・東1条2区



バレーボール

優勝 東1条2区
準優勝 緑町
第3位 共栄第1



教育長に 野下純一氏が就任しました

就任あいさつ

この度、11月18日付で陸別町教育委員会教育長を拝命いたしました。

私は、昭和48年に陸別町役場に入庁以来、多くの皆様に励まされ、助けられ、支えられて今日まで、ふるさと陸別で、務めることができました。これから、教育行政に携わりますが、今

まで同様、多くの方々との力を合せ、また、お力をお借りしながら懸案の事業を推進していきたいと考えております。

また、諸先輩への感謝の気持ちをお忘れず、伝統と文化を大切に、未来へ希望に満ちて向かっていく子供達をみんなの手でしっかりと守り育てること

に、一丸となつて町ぐるみで取り組めるよう努めて参りたいと思っております。
今後とも町民皆様のご指導とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

成人 おめでと うござい ます

平成25年の成人式は、1月5日(土)午後1時からタウンホールで行います。

成人式の対象となる方は、平成4年4月2日から平成5年4月1日に生まれた町内在住者および帰郷学生等で、参加を希望する方です。

出席案内は、個別に往復はがきでご案内し、住所、お名前等の確認をさせていただきます。

成人式に関するお問い合わせは、陸別町教育委員会(電話27-2123)までお願いいたします。

大会結果



ミニバレー
(混成40歳以上)
優勝 若葉町B
準優勝 新町2区A
第3位 農村連合



フロアーリング
優勝 下陸別B
準優勝 共栄第1
第3位 若葉町C

◇ 一般図書

新島襄と八重 同志の絆 : 福本 武久
禁断の魔術 ガリレオ8 : 東野 圭吾
逃走 : 薬丸 岳
獣眼 : 大沢 在昌
自殺の国 : 柳 美里
スリジエセンター1991 : 海堂 尊
母性 : 湊 かなえ
早うま! かんたん! フライパンおかず : 学研

◇ 児童図書

あかちゃん社長がやってきた : マーラ・フレイジー、もとした いづみ
ミミちゃんのおたんじょうびケーキ : かんべ あやこ
シニガミさん : 宮西 達也
リトルジーニー アリの初恋パレード : ミランダ・ジョーンズ、サトウ ユカ
チャレンジミッケ! ⑨ タイムトラベル : ウォルター・ウィック
しずくちゃん 19 : ぎぼ りつこ
地球パラダイス : 工藤 直子、石井 聖岳
絶滅動物のひみつ : 今泉 忠明

◇ CD

「シングル」
UZA : AKB48
ファッションモンスタ : きゃりーぱみゅぱみゅ
Powder Snow : 三代目J Soul Brothers
「アルバム」
Popcorn : 嵐
BEST STORY Love stories : JUJU

◇ DVD

「DVD」
ももへの手紙
貞子 3D 2Dバージョン
スノーホワイト

本の貸出期間は3冊2週間です。

<12月>

陸別町の子育て支援情報

日	曜日	行 事 等	子育て支援関係	担 当
1	土			
2	日			
3	月		自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
4	火			
5	水			
6	木		親子リズムあそび(保健センター・親子ひろば)	保健福祉センター
7	金			
8	土			
9	日	陸別保育所生活発表会・タウンホール 午前9時~(開場8時)		
10	月	保育所休所	自由遊び(保健センター) 保育所園児対象フツ化物塗布(保健センター) 1.6歳・3歳児健診、フツ化物塗布(保健センター)	らっこクラブ 保健福祉センター 保健福祉センター
11	火			
12	水			
13	木		親子リズムあそび(保健センター・親子ひろば) フツ化物洗口説明会(夜7時 保育所)	保健福祉センター
14	金		X'mas会(保健センター多目的室)	らっこクラブ
15	土			
16	日			
17	月	新1年生健康診断(保育所)	自由遊び(保健センター)	らっこクラブ
18	火			
19	水	歯みがき教室(AM保育所)		保健福祉センター
20	木		妊婦・乳幼児相談(保健センター)	保健福祉センター
21	金	弁当休みの日 X'mas会(保育所)		
22	土			
23	日	● 天皇誕生日 ●		
24	月	● 振替休日 ●		
25	火			
26	水	保育所冬季休所~1月9日まで		
27	木		親子リズムあそび(保健センター・親子ひろば)	保健福祉センター
28	金			
29	土			
30	日			
31	月	大晦日		

※自由あそび(月曜日) ・親子リズムあそび(木曜日)は午前中の開催です。

【問合せ先】 ○保健福祉センター TEL27-8001 ○らっこクラブ (TEL27-2810 大鳥居代表宅)

◇ 子育て支援センターから ◇

○乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。

子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育てで情報を得る機会に、是非ご利用ください。

- ・日 時 毎週 月~金曜日 午前9時30分から
- ・場 所 保健センター内(トレーニング室の隣)

足寄から
Ashoro

足寄動物化石博物館 体験メニュー

足寄動物化石博物館では、さまざまな化石の石こうレプリカづくりやミニ発掘がいつでも体験できます。

○レプリカづくり

デスモスチルス(歯)・サメの歯・アンモナイトなど16種類の中から選ぶことができます。製作時間は40分程度です。

○ミニ発掘(化石・クリスタル)

いろいろな工具を使って、石の中から本物の化石やクリスタルを掘り出します。掘り出した物は持ち帰ることができます。所要時間は30分程度です。

○展示室観覧料

・一般 400円

・小・中学生、高校生、満65歳以上の方 200円

※幼児は無料です。団体でご利用される場合はお問い合わせください。

※レプリカづくりとミニ発掘は材料費として200円がかかります。

○開館時間 午前9時30分~午後4時30分

○休館日 毎週火曜日(祝日の場合はその翌日が休館日)および12月30日~1月4日

○詳細 足寄動物化石博物館 ☎25-9100

本別から
Honbetsu

平成25年本別町成人式・
成人のつどいのお知らせ

次の通り「平成25年本別町成人式・成人のつどい」を開催します。対象は平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方々で、本別町に住民登録のない人でも参加できます。

○と き 平成25年1月13日(日) 午後1時~

○と ころ 本別町中央公民館大ホール

○内 容 受 付 午後0時30分~

式 典 午後1時~

記 念 撮 影 午後1時40分~

成人のつどい 午後2時~

○申込先・詳細

本別町中央公民館内社会教育担当

電話 22-5111

健康コーナー 173

☆離乳食試食会について

【担当】
保健福祉センター
栄養士 瀧口久美子



平成20年度より、月齢別（区分により4期分）の離乳食を保健センターで用意し、試食と、乳児がその離乳食を食べている様子を見せていただき、食べ方、食べさせ方が適切であるかどうか、また離乳食に係わる疑問・質問などにお答えしています。

離乳食に関する情報は関

連の書籍なども多く出回っておりますが、乳児のうちから大人が食べるような料理名がついたものも多く、作ることに敷居が高くなってしまうのかも知れません。また、食物アレルギーの情報も多く、育児をする人の不安材料も多いと感じるこの頃です。

陸別においても核家族化が進み、育児をする母親の負担は大きく、つい離乳食もゆっくり始まる傾向ですが、子供が5ヶ月頃になって大人が食べ物を食べている場面をじっと見ていたら、その時よだれを出していたら、離乳の開始のサインと思ってください。ただし、あまり早すぎるのも、消化能力が未熟なために好

ましくありません。開始の目安は5ヶ月頃からです。



食べさせ方については、

口に入れてあげる量、スプーンから子供がどのように口を閉じて食べ物を取り込むか、また、食事をするときの座り方なども重要なポイントにしています。しっかりお座りができなくても、いすを引いてテーブルとの間に隙間を作らない、座れるようならひっくり返らない工夫も必要です。これは授乳のように寝かせたままでは、上手に食べることもできませんし、食べた

ものも飲み込みづらいので、正しい姿勢で食べてもらうようにお話しします。

このようなことを実際に体験してもらいながら、「その月齢にあった形態、固さを知ってもらおう」ということも目的としています。

離乳食の進み方も型ではありません。その児の離乳食の開始時期、進み方、メインの授乳による栄養摂取を好む児等、さまざまです。育児書どおりにかかわらず、悩める場合もあるでしょう。そんなときに、保健センターの乳幼児相談を活用して頂きたいと思えます。また、個別でも栄養や育児に関することはいつでもご相談ください。

離乳食は手がける食材によつては(特に初期ですが)作りづらなものもあります。手作りは経済的にも、旬のものを取り入れることができて好ましいのですが、手間をかけ、離乳食作

りに苦痛を感じ、それでよく食べてくれないとイライラするのであれば、1品でもベビーフードを活用するのほひとつの方法だと思えます。

離乳食を作るといふことは特別なことではなく、「家族に食事を作る」ひとつの作業です。手間はかかりますが、その子が一生を通じてたった11ヶ月(5ヶ月〜15ヶ月くらいとして)なので、是非楽しみながら、食べさせてみてください。



